５月号　令和８年４月３０日発行

荏田小だより

横浜市都筑区荏田南町６９４番地
〔〒911－0149〕
〔http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/eda/〕

子どもたちと創る、新しい学校のかたち



校長　　村上　尚子

新緑がまぶしく、さわやかな風が心地よい季節となりました。校庭の木々も青々と葉を広げ、子どもたちの元気な声がより一層響き渡っています。新年度がスタートして１ヶ月。今月半ばの「一年生を迎える会」、下旬には本校の特色であるたてわり活動のひとつ「なかよしグループはじめましての会」が行われ、一年生を含む子どもたち一人ひとりが少しずつ新しい環境に慣れ、笑顔で学校生活を送る姿が多くみられるようになってきました。

さて、先月の学校だよりでもお伝えしましたが、本年度、本校の学校教育目標を新たにいたしました。

ともに創る未来へ　つなげよう！　つながろう！　荏田っ子

実はこの目標は教職員だけで創り上げたものではありません。昨年度の１月より、子どもたちによる実行委員会（荏田っ子実行委員）を立ち上げ、「自分たちの荏田小をどんな学校にしたいか」話し合いました。中休みを中心に何度も集まり、時間をかけ考えてきたものであります。また、この実行委員会の子どもたちから発信で、各学級で話し合う時間を設定やアンケート調査への協力依頼をして、全校の子どもたちの声を集めました。これらの声をもとに、さらに実行委員会の話合いでは、「失敗してもまたやってみようと言えるようになりたい」「困っていたら誰かが声をかけるといいよね」「学年が違ってもみんなでなかよくできるといいな」「まちの人からいい学校だねって言われるとうれしいな」といった、子どもたち一人ひとりの素直な思いが数多くだされました。そうした願いが込められた言葉として、新しい学校教育目標が形づくられました。

この新しい学校教育目標のお披露目は、実行委員会の子どもたちの手によって、寸劇としてまとめられ、４月２２日（水）全校に向けて発表されました。自分たちの言葉で、自分たちの思いを伝える姿は、大変頼もしく、本校が目指す姿そのものであったと感じています。



今年度は、この新たな目標のもと、「つながり」「つなげる」をキーワードに一人ひとりが互いに認め合い、支え合いながら成長していけますよう努めてまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。